

支援センターだより

犯罪被害者等を支える 社会づくりを目指して

静岡県知事 川勝平太



静岡犯罪被害者支援センターの皆様におかれましては、日頃から、犯罪等の被害に遭われた方々に寄り添い、きめ細かな支援活動に御尽力いただいておりますことに、心からお礼申し上げます。

平成24年の静岡県内の刑法犯認知件数は32,396件となり、平成14年の63,008件をピークとして10年連続して減少しました。しかしながら、ある日突然、犯罪や交通事故に巻き込まれ、それまでは平穏だった生活が一瞬にして奪われてしまう悲しい事件や事故は、依然として多数発生しています。

被害に遭われた方やその御家族、御遺族が、犯罪等から受ける直接的な被害だけでなく、事件後の長期にわたる心の傷や身体の不調、周囲の理解不足や心ないうわさ話などから受ける御辛苦は、察するに余りあります。

県民の皆様が安心して暮らすことができる社会を実現するためには、犯罪や交通事故を未然に防ぐ対策はもとより、事件や事故に巻き込まれた方やその御家族、御遺族が、再び平穏な生活を営むことが

できるよう支えていくことが不可欠です。

県では、犯罪被害者等基本法の基本理念を踏まえ、平成23年に「静岡県犯罪被害者等の支援に関する取組指針」を策定しました。この指針に基づき、犯罪被害者の実状と支援の必要性をより多くの県民の皆様にご理解いただき、被害を受けたときから再び平穏な生活を営むことができるようになるまでの間の個々の状況に応じた支援を、途切れることなく受けられる体制づくりを進めるため、各種相談窓口の充実を図り、相談員を対象にした研修会などを開催しているところです。

今後も、貴センターを始めとする関係機関との連携を重視して取組を進めてまいりますので、皆様におかれましても、引き続き、本県の犯罪被害者等の支援に御協力を賜りますようお願い申し上げます。

～目次～

- 巻頭 ご挨拶 静岡県知事 川勝平太 様
- 「平成24年度第2回理事会」開催報告
- 「平成24年度犯罪被害者等支援担当者研修会」開催報告
- 平成24年相談受理状況・直接支援状況
- 「犯罪被害者等支援講演会inしずおか2012」開催報告
- 全国被害者支援ネットワークからの感謝状受賞報告
- NHK歳末たすけあい助成事業「初級・継続研修会」開催報告
- 募金箱・自動販売機設置状況
- 賛助会費納入者・寄付者一覧・寄付のお願い

静岡県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
NPO法人(特定非営利活動法人)

静岡犯罪被害者支援センター



電話相談

054-651-1011

受付時間：10時00分～16時00分

(土・日・祝日・年末年始を除く)

「平成24年度第2回理事会」開催



平成25年1月26日(土)、静岡県総合社会福祉会館「シズウエル」において、第2回理事会を開催いたしました。

平成24年度12月末までの事業報告並びに会計収支報告や平成25年度の事業計画案・会計収支予算案、更に表彰規程の一部改正案について提議し、承認されました。

最後に、来年度の役員改選や預保納付金に係る助成事業申請について事務局長から説明し、討議しました。

出席した理事から多くのご意見が出され、実りある会議となり、今後も理事の方々からのご意見やご指導のもと、支援活動の充実を図ってまいります。

「平成24年度犯罪被害者等支援担当者研修会」開催

静岡県から委託を受けて、県及び市町において犯罪被害者等の支援を担当する職員を対象とした研修会を、静岡県内3会場(浜松・静岡・三島)で9月3日～5日の3日間、開催しました。

研修会では、警察による犯罪被害者支援や当支援センターの活動内容について説明し、更に、全国犯罪被害者の会(あすの会)にご協力いただき、高橋幸夫様(浜松会場)と渡辺保様(静岡・三島会場)にご講演いただき、事件直後の被害者家族の心情や行政に対する手続きの諸問題等についてお話しいただきました。

また、臨床心理士 武山雅志様(石川県立看護大学教授・公益社団法人石川被害者サポートセンター副理事長)による講義では、ロールプレイを通して、適切な窓口対応について学びました。

被害者やご遺族が被害直後、最も身近な行政機関である市役所や町役場に赴く機会が多いと思われるので、今後も県や市町の職員を対象とした研修会を実施していきたいと思っています。



【感想】

- ◆自分が被害者になったらという気持ちで聞きました。行政として何が出来るか、どういう対応したらいいか教えさせられました。
- ◆窓口対応を含め、総合的な支援への対応を考えていきたい。
- ◆初回対応の大事なことや被害者の対応の仕方について参考になった。

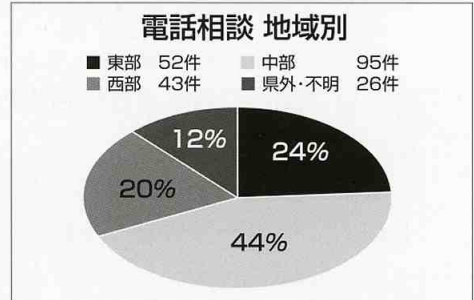
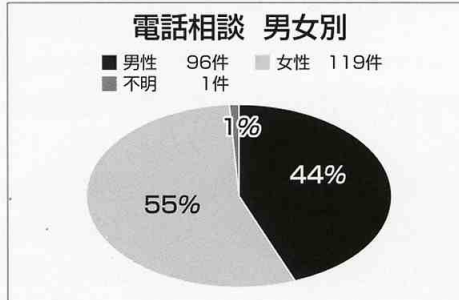
平成24年 相談受理状況

(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

1. 受理件数

(件)

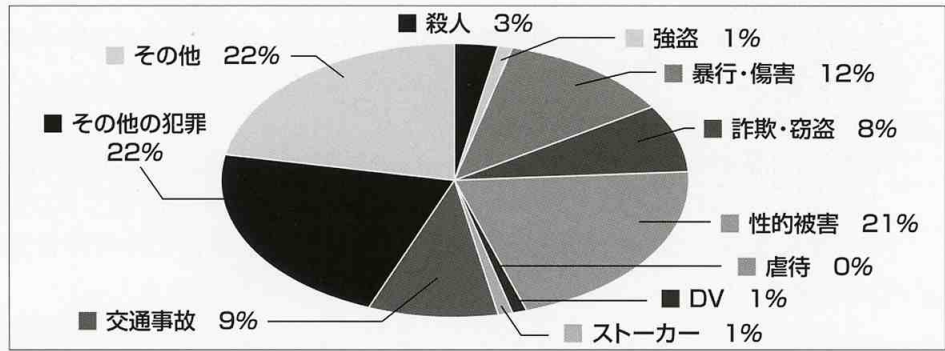
相談内訳	件数
電話相談	216
面接相談	21
法律相談	21
合計	258



2. 電話相談内容

(件)

内容区分	件数	前年比
殺人	7	△11
強盗	1	1
暴行・傷害	25	9
詐欺・窃盗	18	7
性的被害	46	12
虐待	1	1
DV	2	1
ストーカー	2	1
交通事故	20	0
その他の犯罪	47	△8
その他	47	7
合計	216	20



<特徴・傾向>

- ① 相談件数は、前年同期に比べて増加した。平成24年後期から傷害致死事件や傷害事件のご遺族や被害者からの相談が多く寄せられ、面接相談から法律相談へと移行したケースが増加した。
- ② 性的被害相談では、幼児から20歳前半の女性が被害に遭い、加害者側が近隣の住民というケースが多く、今後の生活の不安を抱えたご家族からの相談が多く寄せられた。

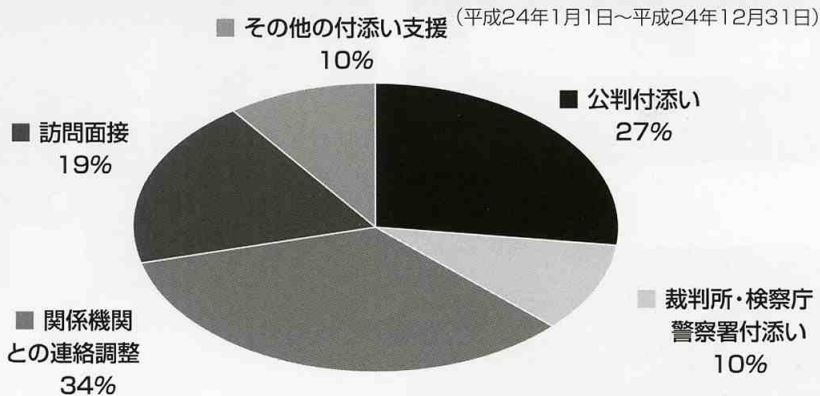
平成24年 直接的支援状況

(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

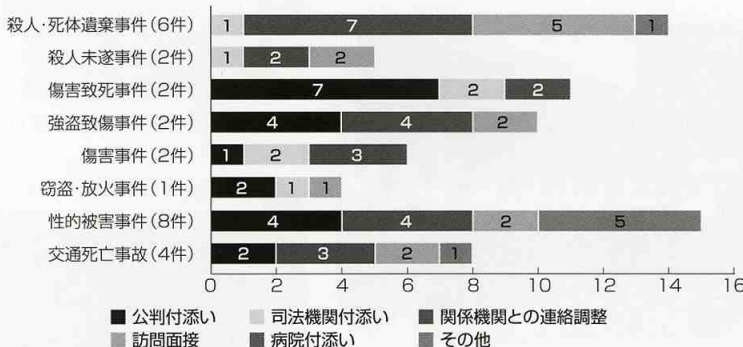
1. 支援件数

(件)

支援内容	支援件数	前年比
公判付添い	20	△25
裁判所・検察庁・警察署付添い	7	△15
関係機関との連絡調整	25	3
病院付添い	0	0
訪問面接	14	4
その他の付添い支援	7	3
合計	73	△30



2. 事例



3. 情報受理端緒別

(件)

警察情報	19 (16)
相談から移行	8
その他	3
合計	30

※()内は、直支移行件数。

4. 地域別

(件)

東部	11
中部	8
西部	5
県外	3
合計	27

<特徴・傾向>

- ◇ 前年は、殺人事件・死体遺棄事件の支援が多く、特に1事件に対して4～5回の裁判が行われたため公判付添い支援が増加したが、平成24年は、冬期に支援要請が集中し、支援活動を開始したばかりの事件が多く、初回面接や弁護士との連絡調整が増加した。
- ◇ 全国被害者支援ネットワークや他県の犯罪被害者支援センターからの支援要請や県外で発生した事件の被害者やご遺族が静岡県内在住者ということで相談されるケースもあり、今後、他県の支援センターと連携して行う支援活動が増加すると思われる。

「犯罪被害者等支援講演会inしずおか2012」

平成24年11月25日、静岡県男女共同参画センター「あざれあ」大ホールにおいて、約270人の参加を得て、静岡県・静岡市・静岡県警察との共催事業として「犯罪被害者等支援講演会inしずおか2012」を開催しました。

来賓といたしまして、静岡地方検察庁検事正、静岡県弁護士会会長、法テラス静岡副所長、静岡県臨床心理士会犯罪被害者支援委員会委員長にご出席いただき、盛大に講演会を開催することができました。

第1部講演会では、大阪教育大学附属池田小学校 児童殺傷事件のご遺族 酒井肇様をお迎えして、「被害者支援の原点に戻って ー私たちが望んだ支援 私たちが受けた支援ー」と題して、ご講演をいただきました。始めに、事件当日の学校や報道、更に病院での状況を克明にお話くださいました。そして事件直後から受けた大阪府警からの様々な支援を紹介しながら犯罪被害者への早期支援の重要性について話していただきました。

また第2部では、静岡レディスコーラスと静岡県警察音楽隊による演奏会が行われ、透き通るような歌声や素晴らしい演奏に会場内が優しい空気に包まれ、穏やかな時間を過ごすことができました。

今後も、県民に広く被害者支援の必要性を訴えるべく、講演会や被害者支援イベントを実施していきたいと思っております。



開 式



主催者挨拶 田辺静岡市長



県内各地から多くの方々にご参加いただきました。



第1部講演 酒井肇様



来賓挨拶 静岡地方検察庁 長野検事正



ロビーでのパネル展



第2部演奏 静岡レディスコーラスの皆様



第2部演奏 静岡県警察音楽隊の皆様

感謝状贈呈・表彰状授与

支援講演会において、長年当支援センターに対してご支援いただいております個人や企業の方々に対して感謝状を贈呈し、更に、当支援センターの支援活動にご協力いただいております直接支援員5名に対して表彰状を授与いたしました。皆様方からのご厚意に深く感謝すると同時に、今後とも引き続きご協力をお願いいたします。



【感謝状受賞者】

- ◆沼津駿東遊技場組合 様
- ◆社団法人静岡県自動車会議所 様
- ◆中部ペプシコーラ販売株式会社 様
- ◆原木 英三 様



【功労表彰者】

- ◆鈴木 博子 様 ◆片田 弘子 様
- ◆鴨藤 一美 様 ◆磯部 三恵 様
- ◆田口 芳徳 様

当支援センターでは、「犯罪被害者週間」期間中、静岡県警察・静岡県・静岡市・法テラス静岡・海上保安庁と連携して、11月22日の早朝よりJR静岡駅構内において広報啓発活動を実施し、更に浜松駅・掛川駅・沼津駅等においても県が主体となりキャンペーン活動を実施し、多くの県民に犯罪被害者支援への理解を訴えました。

また静岡市では、区役所ロビー等でパネル展や懸垂幕を掲出。警察においては、各警察署で積極的に広報活動を実施していただき、更に、県庁展望ロビーで行われた警察音楽隊によるコンサートにおいて、各種チラシを配布しました。今後も、関係機関と連携し、広報啓発活動を積極的に実施し、被害者支援の輪を広げていきたいと思っております。

全国被害者支援ネットワークからの感謝状受賞



感謝状を受取られた木宮明恵様(中央)と河村恵美子様(代理)で感謝状を受取られた白井副理事長(左から3人目)

平成24年9月28日「全国犯罪被害者支援フォーラム2012」の席上で、認定NPO法人全国被害者支援ネットワークより、木宮明恵様と河村恵美子様お二人に感謝状が贈呈されました。

お二人は、亡母の事件を機に当支援センターにご寄付をいただき、「水野基金」設立にご尽力くださいました。更に、木宮様は、ご主人が理事長(当時)を務める学校法人常葉学園が所有するビルの一室を当支援センターの事務所として昨年2月まで約11年に亘り提供していただき、水道光熱費においても学園側で全額負担していただき、資金面及び事務所提供の両面において支え続けていただいた功労により、今回の受賞となりました。

永年のご厚意に心より感謝申し上げます。



NHK歳末
たすけあい

「NHK歳末たすけあい助成金」 ありがとうございました

初級・継続研修会開催事業費として、助成金393,000円をいただきました。



平成24年度は「NHK歳末たすけあい」に寄せられた寄付金の助成を受けて、犯罪被害相談員や直接支援員、支援ボランティアの研修会を開催することができました。

今後も、犯罪や交通事故の被害者やご遺族のために、支援活動を続けていく所存です。引き続き、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



「平成24年度初級・継続研修会」開催報告

NHK歳末たすけあい助成事業

平成24年度 初級・継続研修会カリキュラム

※ は、初級研修を実施。

回数	日時	対象	研修内容	講師
1	4月27日(金) 10:30~12:00	全員	1.委嘱状交付式・認定書授与式 2.オリエンテーション	白井センター長 事務局
2	5月19日(土) 15:30~16:40	全員	【特別講演】 かながわ犯罪被害者サポートステーションについて	神奈川県安全防犯局安全安心部 犯罪被害者支援課長 椎野こすえ様
3	6月11日(月) 10:30~12:00	23年度 受講生	電話相談の特質とその専門性について	神部理事・臨床心理士
4	6月11日(月) 13:30~15:30	全員	性被害の実態と ワンストップセンターの役割 相談業務・直接支援状況報告	SACHICO 代表 加藤治子様 事務局及び支援員
5	8月3日(金) 13:30~15:00	全員	被害者の理解	被害者遺族、池田弁護士 坪井事務局員
6	8月24日(金) 13:30~15:00	全員	面接相談技術	いばらき被害者支援センター 事務局次長 森田ひろみ様
7	9月4日(火) 10:30~12:00	23年度 受講生	ロールプレイによる電話相談の実習Ⅰ	磯田臨床心理士
8	10月2日(火) 10:30~12:00	23年度 受講生	ロールプレイによる電話相談の実習Ⅱ	磯田臨床心理士
9	10月2日(火) 13:30~15:30	全員	支援者のストレスとサポート 相談業務・直接支援状況報告	帝塚山大学 教授 三木 善彦様 事務局及び支援員
10	12月11日(火) 10:30~12:00	23年度 受講生	ロールプレイによる電話相談の実習Ⅲ	磯田臨床心理士
11	12月11日(火) 13:30~15:00	全員	精神的疾患を抱えた相談者の相談の 受け方と被害者の心的な症状について 相談業務・直接支援状況報告	横浜カメリアホスピタル 精神科医 白川 美也子様 事務局及び支援員
12	2月8日(金) 13:30~15:00	全員	相談業務・直接支援状況報告 弁護士における被害者支援と実例検討会	事務局及び支援員 白井センター長 (弁護士)

(県外研修)

No.	研修時期	研修名	参加人数
1	6月30日(土)~7月1日(日)	東海・北陸ブロック研修会(愛知)	3名
2	9月28日(金)	全国犯罪被害者フォーラム(東京)	6名
3	9月29日(土)~9月30日(日)	秋期全国研修会(東京)	3名

本年度は、NHK歳末たすけあい募金から助成を受け、「初級・継続研修会」を開催しました。

外部講師として、犯罪被害者支援活動の先進県でもあります神奈川県担当職員の方や大阪府において病院主体で活動されている「ワンストップセンター」SACHICO代表の加藤先生をお招きし、各センターの役割や業務内容等について伺い、今後、当県でも取り入れていく上で大変参考になりました。

また、被害者遺族のお話や面接相談の技術、支援ボランティアを対象としたロールプレイによる電話相談実習を実施し、実践を踏まえた講義や支援者側のサポートについて講義を受け、スキルアップを図ることができました。

更に、県外研修に12名が参加し、事例検討等を通し、今後、県を跨いだ支援活動も増加することが予想されるため、他県の支援員との交流・情報交換ができたことは大変貴重な研修会となりました。

今後も更なるスキルアップを目指し、研修を続けていきたいと思っております。



「犯罪被害者支援募金箱・自動販売機」 近況報告



平成21年から展開しております「犯罪被害者支援募金箱・自動販売機」は、静岡県内の企業や団体様のご協力により支援の輪が広がっておりますが、自動販売機にあっては、売上げが伸び悩んでいる自動販売機について設置先様のご負担軽減を理由に撤去されている場所もあり、一時期は47台までに増加した自動販売機も、現在では30台にまで減少してしまいました。

今後は、これに屈することなく、引き続き募金箱や自動販売機設置拡充に向けて取り組んでいきたいと思っております。現在、自動販売機設置にご協力いただいている飲料メーカーは、

ペプシコーラ ◆ 米久ベンディング ◆ ダイドー ◆ コカ・コーラ

の4社です。ご希望の飲料メーカーをお選びいただき、設置にご協力いただきたいと思います。設置していただける企業様等いらっしゃいましたら、当支援センター事務局までご一報ください。

★ご協力いただいている方々をご紹介します★

【募金箱 310個】 JA静岡市41個、セキスイハイム東海101個、静岡県トラック協会静岡支部148個、熱川防犯協会10個、吉川医院、(財)富士心身リハビリテーション、そば庵まえた、静岡リビング新聞社、サンパレス三島、(株)やまだ、中部ペプシコーラ販売(株)、勝山靖久税理士事務所、かみかわ陽子事務所、大阪鮪馬淵支店

【自動販売機 30台】 矢崎総業(株)静岡支店、光サービス、かの川商店、オオイカメラ、静岡少年鑑別所、(株)静岡新聞社、(有)高野コミュニティー2台、(株)吉田製作所、矢崎部品(株)保土沢工場2台、赤阪鐵工所4台、溝口病院、宇佐美商誠会、レビュー沼津、中部運転免許センター2台、中部ペプシコーラ販売4台(以上24台、中部ペプシコーラ)、JA富士市(米久ベンディング)、古庄自動車学校、清水自動車学校、(株)橋本組、角丸建設(以上4台、ダイドー)、アルファステイツ藤枝新築工事現場(コカ・コーラ)

被害者支援募金箱設置のお願い

募金箱設置のメリット

1.身近で手軽な社会貢献

募金箱を設置していただくことで、貴社の社会貢献活動をより推進することができます。

貴社にとっては、手間をかけることなく、社員が手軽に社会貢献できるしくみを提供できるメリットが魅力です。

2.費用ゼロ

貴社には、年に1度募金が集まった折に、当支援センターの口座にお振込みをいただくこととなります。その他、貴社にご負担いただく経費等はありません。

費用はゼロ!

〈社会貢献活動のPR〉

- ・自動販売機には、アンダーパネルに売上げの一部が寄付されることを掲載
- ・専門の担当部署や担当者を設けなくても、手軽に社会貢献(CSR活動)のPRができます!

手数もゼロ!

〈負担ゼロ〉

- ・新規・置き換え共に費用はゼロ
- ・自動販売機の管理・負担はゼロ
- ・電気代負担のみ設置先(手数料という形で返金有り)

管理もゼロ!



犯罪被害者支援自販機のしくみ



販売手数料

設置先様

販売手数料

静岡犯罪被害者支援センター

運営費

犯罪被害者支援

犯罪被害者支援自販機を通して
犯罪被害者の応援に協力をお願いします。

支援センターの運営を支えてくださる皆様

～こころより感謝申し上げます～

平成24年6月1日～平成25年1月31日

アイウエオ順(敬称は略させていただきます。)

赤堀 隆治	旭化成(株)富士支社	(一社)熱海市観光協会
熱海市町内会長連合会	天野 一	家本 誠
池田 剛志	石谷 師子	石原 えつこ
磯谷 美知	磯田 雄二郎	嗣市川交通安全財団
伊藤 育子	(株)伊藤園静岡相良工場	伊東市地域行政連絡調整協議会
伊東地区安全運転管理協会	伊東 広子	岩上 裕
岩崎 明司	宇佐見 達也	内山 隆司
梅澤 尚子	大庭 茂利	大仁警察署
尾崎 たか	小澤 巖	掛川商工会議所
掛川タクシー(株)	河合 竜司	菊川警察署
菊川地区安全運転管理協会	栗田 勇	ケア・フリー静岡(株)
御殿場警察署	後藤 千代子	小林 和彦
佐久間 優	佐野 愛子	佐野 英寿・瑞穂
静岡県企業防衛対策協議会	静岡県警察カレンダー製作委員会	静岡県警察官友の会
静岡県警察官友の会大仁支部	静岡県警察官友の会菊川支部	静岡県警察官友の会御殿場支部
静岡県警察官友の会牧之原支部	静岡県警察刑事OB会有志一同	静岡県警察警備OB会
(財)静岡県警察職員互助会	静岡県警察本部教養課拳銃指導係	静岡県警察本部警務課
静岡県警察本部警察相談課	静岡県警察本部捜査第一課	(社)静岡県警備業協会
(社)静岡県警友会	静岡県公営競技連絡協議会	静岡県交通安全協会湖西地区支部
静岡県交通安全協会静岡中央地区支部	静岡県交通安全協会島田地区支部	静岡県交通安全協会下田地区支部
静岡県交通安全協会天竜地区支部	静岡県交通安全協会浜松東地区支部	静岡県交通安全協会浜松中央地区支部
静岡県交通安全協会袋井地区支部	(社)静岡県歯科医師会	静岡県中部質屋協同組合
静岡県自転車軽自動車商業協同組合	(社)静岡県自動車会議所	静岡県青年警察職員合宿研修参加者一同
(株)静岡県中央自動車学校	静岡県農協暴力防犯対策協議会	静岡市清水区自協会連合会
静岡中央警察署第83期初任科短期課程卒業生	静岡中央警友会	静岡南警察署
静岡リビング新聞社	渋谷 一男	島田市自協会長連合会
島田商工会議所	清水職場防犯協会	下田地区安全運転管理協会
白井 孝一	白井 正巳	菅田 信明
杉山 卓生	鈴木 寛一郎	鈴木 龍恵
鈴木 敏弘	鈴木 智子	鈴木 紀義
鈴木 洋佑	裾野ライオンズクラブ	スルガ銀行(株)
セキスイハイム東海(株)	(株)ダイワ・エム・ティ	多家 一彦
高須 珠美	高橋 寛之	田中 広子
谷 卓宜	中部電力(株)静岡支店	天竜警察署
東堂 陽一	戸本 松造	沼津商工会議所
沼津駿東遊技場組合	(株)橋本組	浜北警察署
浜北地区安全運転管理協会	浜松中央警察署	浜松中央警察署ゴルフ同好会OB一同
原 英三	深尾 健太郎	藤生 好則
藤枝警友会	富士岳南ライオンズクラブ	富士警察署
富士警察署犯罪被害者支援連絡協議会	富士警友会	富士商工会議所
藤田 利彦	富士宮警察署	富士宮市長会
富士宮中央ライオンズクラブ	富士宮芙蓉ライオンズクラブ	富士宮ライオンズクラブ
細江警察署	前林 孝一良	(株)マキヤ
正光会	松澤 紘一郎	松田 直子
松本 喜代子	(株)丸川	三島警察署
三島市自協会連合会	宮澤 正美	望月 威男
(株)望月蔵商店	矢部 晃	山崎 高嗣
山田 起男	山中 一成	山本 奈苗
湯田 良一	良知 淳行	犯罪被害者等支援講演会募金
支援センター内募金箱	匿名 32名	

《賛助会員・寄付のお願い》

静岡犯罪被害者支援センターの活動は、皆様の寄付金等で支えられています。当支援センターの主な活動として、電話相談、直接的支援、支援員の養成・研修、広報啓発活動等を行っています。被害者支援活動の趣旨にご賛同いただき、ご支援ご協力をお願いいたします。

賛助
会費

法人・団体
個人

1口
1口

10,000円以上
2,000円以上

賛助会員の方々には、広報誌「支援センターだより」などをお送りしています。また、被害者支援講演会等のイベントを開催する際には事前にお知らせいたします。

【振込口座】 郵便振替：口座番号 00870-7-50944
【加入者名】 静岡犯罪被害者支援センター

ホームページアドレス

<http://www.shizuoka-hhsc.jp>

後援

静岡県警察本部
静岡県犯罪被害者支援連絡協議会

発行 NPO法人 静岡犯罪被害者支援センター
〒420-0032
静岡市葵区両替町1-4-15 芙蓉ビル4階

発行月 平成25年 3月